

リモート日曜学習参観

令和2年11月29日（日）に実施

機器	タブレット，マイク
使用アプリ	Zoom
機能等	オンライン配信

コロナ禍により，従来の保護者が多数来校する学習参観は実施が難しかったため，Zoom を活用して，保護者が各家庭で子どもの学習の様子を参観できるようオンライン配信を行った。

○実施の流れと児童の様子

- ① 教室に撮影用タブレットを3台と，音声収録用タブレット1台を，全ての児童がモニターに映るように調整して配置した（写真参照）。また，児童の声や教師の声がよく聞こえるように，黒板付近にマイク2台を設置した。



<全教室に配置した録画用タブレットと音声収録用PC，マイク（赤円）>

- ② 授業は各クラスとも2時間実施した。機材の数の都合から1・2・3年生が1校時に，4・5・6年生が2校時に公開した。保護者には事前に一斉メールシステムを利用して，子どもが在籍している教室用のZoom ミーティングアドレスを送付した。

- ③ 各クラスの撮影用・音声収録用タブレットとZoom で接続したホストPCを会議室に集め，保護者の入室許可や映像の乱れ，音声が聞こえない等のトラブル対応を行った。専科教員だけでは手が足りないため，学生インターンシップに登録している大学生に応援を依頼した。



<ミーティング対応の様子>

○成果と今後の課題



<公開した学習の様子：左6年生，右2年生>

コロナ禍の令和2年度は，保護者が児童の学習の様子を参観することが難しい状況が続いた。このオンライン配信の試みによって，感染リスクを低減して安心・安全の保護者参加型行事を行うことができた。保護者からは，おおむね好評であり，このような機会をさらに増やしてほしい等の要望が寄せられた。

一方，課題として，公開のための機材の調達や設置，対応等に人的・物的な負担が大きいことが教職員から挙げられた。